



津山工業高等専門学校校報

第 1 0 9 号 (平成 1 7 年 4 月 1 日 ~ 平成 1 7 年 7 月 3 1 日)

目 次

校内諸規則

津山工業高等専門学校事務組織規程の一部を改正する規程(規程第6号)-----	2
津山工業高等専門学校安全衛生委員会規程の一部を改正する規程(規程第7号)--	3
津山工業高等専門学校総合支援室規程(規程第8号)-----	3
津山工業高等専門学校事務分掌細則の一部を改正する細則(規則第2号)-----	5
津山工業高等専門学校労働時間管理者及び労働時間副管理者の指名に関する規則の 一部を改正する規則(規則第3号)-----	6

人事異動-----	7
主要日誌-----	10
諸 報-----	13

名誉教授称号授与-----	13
平成17年度入学式-----	13
叙位・叙勲-----	14
平成17公開講座-----	14
平成17年度科学研究費補助金-----	15
共同研究-----	15
平成17年度内地研究員-----	16
寄附金-----	16
人間ドックの実施-----	18
学生募集(専攻科推薦入試)-----	18
学生募集(専攻科前期学力入試)-----	18
平成17年度リーダー研修-----	19
進路情報室・e-ラーニング演習室オープニングセレモニー-----	19
第52回美作地区高等学校総合体育大会-----	19
第41回中国地区高等専門学校体育大会-----	19
救急処置実技講習会-----	20
新入寮生避難訓練-----	21
指導寮生研修会-----	21
リサイクル研修会(寮生)-----	21
北辰寮後援会・寮生会・寮務委員会の懇談会-----	21
寮祭-----	21
寮生教養講座-----	21

校内諸規則

津山工業高等専門学校規程第6号

津山工業高等専門学校事務組織規程の一部を改正する規程を次のように定める。

平成17年4月1日

津山工業高等専門学校長 阿部 武治

津山工業高等専門学校事務組織規程の一部を改正する規程

津山工業高等専門学校事務組織規程（平成16年規程第19号）の一部を次のように改正する。

第12条第9号中「事務用電子計算機利用の」を「事務の情報化に係る」に改める。

第12条中第28号を第34号とし、同号の前に次の1号を加える。

(33) 検索指導，読書相談等に関する事。

第12条中第27号を削り，第26号を第32号とし，第25号を第31号とし，第24号を第30号とし，同号の前に次の6号を加える。

(24) 共済組合員の資格及び被扶養者の認定に関する事。

(25) 共済組合長期給付に関する事。

(26) 共済組合員の福祉事業（貸付事業を除く。）に関する事。

(27) 退職者の退職手当に関する事。

(28) 給与等の支払及び所得税等の徴収に関する事。

(29) 教職員の財形貯蓄に関する事。

第12条第23号中「栄典，表彰」を「栄典及び表彰」に改める。

第12条中第22号を削り，第21号を第22号とし，第19号及び第20号を削り，第22号の前に次の1号を加える。

(21) 教職員の任免，給与，服務，労働時間・休暇等，研修，賞罰に関する事。

第12条中第18号を削り，第17号を第20号とし，第14号から第16号までを3号ずつ繰り下げ，第17号の前に次の2号を加える。

(15) 中期目標，中期計画及び年度計画の事務の総括及び連絡調整に関する事。

(16) 自己点検及び法人評価に関する事。

第12条中第13号を第14号とし，第12号を第13号とし，第11号を第12号とし，第10号の次に次の1号を加える。

(11) 個人情報保護に関する事。

第13条第4号を次のように改める。

(4) 共済組合員の短期給付に関する事。

第13条中第21号を第23号とし，第18号から第20号までを2号ずつ繰り下げ，第20号の前に次の1号を加える。

(19) 教職員の安全管理に関する事。

第13条中第17号を第18号とし，第11号から第16号までを1号ずつ繰り下げ，

第10号を削り，第9号を第11号とし，第5号から第8号までを2号ずつ繰り下げ，第4号の次に次の2号を加える。

(5) 共済組合員の貸付事業に関すること。

(6) 共済組合の収支決算並びに各種調書作成及び諸報告に関すること。

第14条第20号中「学生補導」を「学生生活」に改める。

附 則

この規程は，平成17年4月1日から施行する。

津山工業高等専門学校規程第7号

津山工業高等専門学校安全衛生委員会規程の一部を改正する規程を次のように定める。

平成17年4月1日

津山工業高等専門学校長 阿部 武治

津山工業高等専門学校安全衛生委員会規程の一部を改正する規程

津山工業高等専門学校安全衛生委員会規程（平成16年規程第2号）の一部を次のように改正する。

第3条第4号中「2名」を「3名」に改め，同号を同条第5号とし，同条第3号の次に次の1号を加える。

(4) 安全管理者

第5条第1項中「第4号」を「第5号」に改める。

附 則

この規程は，平成17年4月1日から施行する。

津山工業高等専門学校規程第8号

津山工業高等専門学校総合支援室規程を次のように定める。

平成17年4月1日

津山工業高等専門学校長 阿部 武治

津山工業高等専門学校総合支援室規程

（目的）

第1条 津山工業高等専門学校（以下「本校」という。）に，学生，保護者，教職員等を対象に，学校生活上の諸問題への相談に応じ，適切な助言及び支援を行うことを目的として，総合支援室（以下「支援室」という。）を置く。

（業務）

第2条 支援室は，次の各号に掲げる業務を行う。

(1) 学生の修学や進路に関する相談に対する助言及び支援

(2) 学生の保護者及び担任・指導教員等教職員からの相談に対する助言及び支援

(3) 学生の精神衛生上又は健康上の相談に対する助言及び支援

(4) その他学生の個人的な相談に対する助言及び支援

(5) 支援室の活動に必要な研究及び調査

(6) 前各号の業務に関する資料の保存

(組織)

第3条 支援室は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 支援室長
- (2) 特別相談員
- (3) カウンセラー 2名
- (4) 支援室員
- (5) 補助支援室員

(支援室長)

第4条 支援室長は、本校教員のうちから校長が任命する。

- 2 支援室長は、支援室の業務を総括する。
- 3 支援室長の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、支援室長に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(特別相談員)

第5条 特別相談員は、本校での教育・指導の経験を有する有識者のうちから校長が委嘱する。

- 2 特別相談員は、経験を活かした助言・支援業務に当たるものとする。
- 3 特別相談員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、特別相談員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(カウンセラー)

第6条 カウンセラーは、本校カウンセラーとして採用している者2名をもって充てる。

- 2 カウンセラーは、主として専門的な立場からの助言・支援業務に当たるものとする。

(支援室員)

第7条 支援室員は、本校教員のうちから校長が任命する。

- 2 支援室員は支援室長を補佐し、主として学生の学生生活全般について相談に応じ、学生に対する助言・支援業務に当たるものとする。
- 3 支援室員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、支援室員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(補助支援室員)

第8条 補助支援室員は、本校の看護師をもって充てる。

- 2 補助支援室員は、主として学生及び教職員の健康上の相談に応じるものとし、また、相談者とカウンセラー、支援室長等との連絡調整等補助的業務に当たるものとする。

(他との連携、協力)

第9条 支援室長は、相談内容が支援室のみでの対応が妥当でないと思われる場合には、必要に応じて教務主事、学生主事、寮務主事、学級担任等と緊密に連携をとりながら、適切な対応先を紹介することにより、業務の効果的な推進を図るものとする。

(秘密の保持)

第10条 支援室の構成員は、業務上知り得た個人的な事項については、その内容を他に漏らしてはならない。

(支援室への連絡)

第 1 1 条 本校の教職員は、本校学生に対し支援室の助言及び支援が必要と認めるときは、速やかに支援室へ連絡するものとする。

(事務)

第 1 2 条 支援室に関する事務は、学生課において処理する。

(雑則)

第 1 3 条 この規程に定めるもののほか、支援室の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成 1 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規程施行後最初に任命される第 3 条第 1 号から第 4 号までに掲げる者の任期は、第 4 条、第 5 条及び第 7 条の規定にかかわらず、平成 1 8 年 3 月 3 1 日までとする。

津山工業高等専門学校規則第 2 号

津山工業高等専門学校事務分掌細則の一部を改正する細則を次のように定める。

平成 1 7 年 4 月 1 日

津山工業高等専門学校長 阿部 武治

津山工業高等専門学校事務分掌細則の一部を改正する細則

津山工業高等専門学校事務分掌細則（昭和 4 4 年規則第 1 8 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条庶務系の項中第 1 3 号を第 1 4 号とし、第 1 2 号を第 1 3 号とし、第 1 1 号を第 1 2 号とし、第 1 0 号中「評価」を「法人評価」に改め、同号を第 1 1 号とし、第 5 号から第 9 号までを 1 号ずつ繰り下げ、第 4 号の次に次の 1 号を加える。

5 中期目標、中期計画及び年度計画の事務の総括及び連絡調整に関すること。

第 2 条人事系の項第 6 号中「栄典及び賞罰」を「栄典、表彰及び賞罰」に改め、同項第 7 号中「安全衛生及び福利厚生」を「安全衛生、災害補償及び福利厚生」に改め、同項第 8 号中「災害補償」を「労働保険及び社会保険」に改める。

第 2 条人事系の項第 9 号を次のように改める。

9 共済組合員の資格及び被扶養者の認定に関すること。

第 2 条人事系の項中第 1 4 号を第 1 9 号とし、第 1 0 号から第 1 3 号までを 5 号ずつ繰り下げ、第 9 号の次に次の 5 号を加える。

10 共済組合長期給付に関すること。

11 共済組合員の財形持家融資、保険事業、貯金事業等の福祉事業に関すること。

12 退職者の退職手当に関すること。

13 給与の計算及び支給に関すること。

14 都道府県民税・市町村民税の特別徴収及び所得税の源泉徴収に関すること。

第 2 条学術情報系の項第 5 号を次のように改める。

5 検索指導、読書相談等に関すること。

第 2 条学術情報系の項第 8 号中「事務用電子計算機利用の」を「事務の情報化に係る」

に改める。

第2条学術情報系の項中第9号を削り，第10号を第9号とし，同号の次に次の1号を加える。

10 個人情報保護に関すること。

第3条総務系の項第11号を次のように改める。

11 共済組合員の短期給付に関すること。

第3条総務系の項中第12号を削り，第14号を第15号とし，第13号を第14号とし，第11号の次に次の2号を加える。

12 共済組合員の貸付事業に関すること。

13 共済組合の収支決算並びに各種調書作成及び諸報告に関すること。

第3条出納系の項中第4号及び第5号を削り，第6号を第4号とし，第7号から第9号までを2号ずつ繰り上げる。

第3条施設系の項中第8号を第9号とし，第7号の次に次の1号を加える。

8 教職員の安全管理に関すること。

附 則

この細則は，平成17年4月1日から施行する。

津山工業高等専門学校規則第3号

津山工業高等専門学校労働時間管理者及び労働時間副管理者の指名に関する規則の一部を改正する規則を次のように定める。

平成17年4月1日

津山工業高等専門学校長 阿部 武治

津山工業高等専門学校労働時間管理者及び労働時間副管理者の指名に関する規則 の一部を改正する規則

津山工業高等専門学校労働時間管理者及び労働時間副管理者の指名に関する規則（昭和58年規則第1号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項表中

学 生 課	学 生 課	教 務 係 長	を
教 員	庶 務 課	庶 務 係 長	

学生課（教育研究支援センター職員を除く。）	学 生 課	教 務 係 長
教育研究支援センター	教育研究支援センター	技 術 長
教 員	庶 務 課	庶 務 係 長

に改める。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

人事異動

個人情報を含むため公開せず。

主要日誌

4月1日 開寮

- 4日 総合情報センター運営委員会，教務（入試実施）委員会、専攻科運営委員会
寮務委員会，学生生活委員会
- 5日 教員会議，教育プログラム点検委員会
- 7日 入学式，保護者懇談会・入寮式・北辰寮後援会総会，後援会総会，地域共同
テクノセンター運営委員会
- 8日 国際交流委員会企画専門委員会
- 13日 健康診断
- 15日 健康診断
- 16日 リーダー研修会
- 19日 図書館運営委員会，教務（入試実施）委員会，寮務委員会，学生生活委員会
- 20日 進学手続説明会，新入寮生避難訓練
- 21日 新入寮生歓迎スポーツ大会
- 22日 知的財産委員会
- 23日 指導寮生研修会
- 23日～平成18年3月 公開講座（ミニラグビー）
- 25日 寮生リサイクル研修会，健康診断
- 26日 運営委員会，学外実習説明会，健康診断，広報委員会，4年生へのJ A B E
E説明会
- 27日 寮生総会，健康診断
- 28日 教育プログラム点検委員会
- 5月2日 専攻科運営委員会
- 9日 教育プログラム点検委員会，研究紀要編集委員会
- 10日 教員会議，国際交流委員会企画専門委員会，情報化委員会，学生総会
- 11日 施設設定委員会
- 12日 入学試験委員会，健康診断
- 14日～15日 美作地区高校総体
- 16日 健康診断
- 17日 寮務委員会，健康診断，交通安全講習会（M - 4）
- 18日 春季校内スポーツ大会
- 19日 教育研究支援センター運営委員会，健康診断
- 21日 北辰寮後援会・寮生会・寮務委員会との懇談会，寮祭（楓祭）
- 23日 教育プログラム点検委員会
- 24日 総合情報センター運営委員会（メール会議），教務（入試実施）委員会，
学生生活委員会，交通安全講習会（E - 4）
- 25日 進路支援委員会，健康診断
- 27日 名誉教授称号記授与式，進路情報室・e - ラーニング演習室オープニングセ
レモニー，専攻科（拡大）運営委員会
- 30日 国際交流委員会企画専門委員会，安全衛生委員会
- 31日 進路情報室・e - ラーニング演習室使用開始，交通安全講習会（S - 4），

運営委員会，自己評価委員会

- 6月1日 健康診断
- 4日～5日 岡山県高校総体
- 7日 教員会議
- 8日 健康診断，知的財産委員会
- 9日 教育プログラム点検委員会
- 13日 専攻科生へのJ A B E E説明会
- 14日 F D研修会（J A B E E関係）
- 15日 5年生へのJ A B E E説明会，寮務委員会，地域共同テクノセンター運営委員会
- 16日 専攻科（拡大）運営委員会
- 17日 健康診断
- 19日 総合情報センター運営委員会（メール会議）
- 20日 救急処置の実技講習会（新入寮生）
- 20日～22日 寮生ソフトバレーボール大会
- 21日 総合情報センター運営委員会（メール会議），教務（入試実施）委員会，1年生カウンセリング，学生生活委員会，交通安全講習会（C - 4）
- 22日 施設設定小委員会，教職員のレクリエーション委員会，国際交流委員会企画専門委員会
- 27日 教育プログラム点検委員会，学生生活委員会
- 28日 運営委員会，交通安全講習会（M - 3）
- 29日 専攻科運営委員会
- 30日 安全衛生委員会
- 7月2日 寮生教養講座
- 4日 教職員のレクリエーション委員会
- 5日 寮一斉清掃，中国地区高専体育大会壮行会，校内外清掃，地域共同テクノセンター運営委員会
- 8日～10日 第41回中国地区高専体育大会
- 11日 教育プログラム点検委員会，図書館運営委員会
- 12日 教員会議，交通安全講習会（5年全・E - 3）
- 16,17,23,24日 公開講座（デジカメの科学）
- 19日 教務（入試実施）委員会，学生生活委員会，総合情報センター運営委員会（メール会議）
- 20日 施設設定委員会
- 21日 寮務委員会
- 22,23日 おもしろ体験でえ～（岡山県産業振興財団）
- 25日～27日 公開講座（レスキューロボット・ミニ）
- 26日 専攻科運営委員会

28日～30日 公開講座（ソーラーカーを作ろう，ソフトウェアで操るロボットを作ろう）

29日 安全衛生委員会

諸 報

名誉教授称号授与

次のとおり名誉教授の称号が授与された。

授与年月日 平成17年4月1日

被授与者 大 重 広 明

岸 本 俊 祐

平成17年度入学式

平成17年度入学式が次のとおり挙行された

編入学生

日 時 平成17年4月6日（水） 9時～

場 所 特別会議室

編入学者 電気電子工学科 4名

電子制御工学科 2名

情報工学科 2名

合 計 8名

留 学 生

日 時 平成17年4月6日（水） 9時～

場 所 特別会議室

編入学者 機械工学科（マレーシア）1名

電気電子工学科（マレーシア）（モンゴル）2名

電子制御工学科（マレーシア）2名

情報工学科（マレーシア）（バングラデッシュ）2名

合 計 7名

専 攻 科

日 時 平成17年4月7日（木） 9時～

場 所 会議室

編入学者 機械・制御システム工学専攻 12名

編入学者 電子・情報システム工学専攻 16名

合 計 28名

本 科

日 時 平成17年4月7日（木） 10時～

場 所 第2体育館

入学者

機械工学科	43名
電気電子工学科	43名
電子制御工学科	45名
情報工学科	45名
合計	176名

叙位・叙勲

本校元事務部長 相原 巖 氏は多年にわたる文部行政事務への功勞により、「瑞宝双光章」を受章されました。

平成17年度公開講座

平成17年度公開講座は9講座を予定している。

1) 岡山県生涯学習大学「専門教養コース」

岡山県主催の生涯学習大学「専門教養コース」のひとつを津山高専で実施する。内容は次のとおりである。

講座名 デジカメの科学

日時 7月16, 17, 23, 24日

定員 40名

対象者 市民一般(高校生以上)

受講料 1,000円

2) 津山市教育委員会との共催事業

講座名	期間	対象	募集人員
ミニ・ラクビー教室	4月～3月 月2回 土曜日	小・中学生	30
ソーラーカーを作ろう	7月28, 29, 30日 (3回)	小・中学生	20
ソフトウェアで操る ロボットを作ろう	7月28, 29, 30日 (3回)	小・中学生	20
レスキューロボット ・ミニ	7月25, 26, 27日 (3回)	小・中学生	20
子供将棋教室	8月1日～5日 (5回)	小・中学生	20
中国語会話初級と 中国事情	4月～6月 金曜日 18:00～19:30	市民一般(高校生以上)	20
中国語会話初級続 編	9月～11月 金曜日 18:00～19:30	市民一般(初級 修了者及び同 程度の者)	15
現代の人権	12月10, 17, 1月7, 14日 土曜日4回 15:00～17:00	市民一般(高校生以上)	20

平成17年度科学研究費補助金

- 1 職 名 情報工学科・助教授
氏 名 河合 雅弘
研究種目 基盤研究C
補助金額 100,000円(継続・2年次)
研究課題名 2しきい型による超伝導論理回路の構成法

- 2 職 名 電子制御工学科・助教授
氏 名 野村 健作
研究種目 基盤研究C
補助金 2,600,000円(新規・2年計画の初年度)
研究課題名 ゴムを用いた電磁アクチュエータに関する研究

- 3 職 名 一般科目・教授
氏 名 大田 肇
研究種目 基盤研究C
補助金 800,000円(新規・3年計画の初年度)
研究課題名 イギリス軍事法における1990年代後半以降の「司法化」の進展と今後の展開

- 4 職 名 一般科目・助教授
氏 名 長井 克己
研究種目 基盤研究C
補助金 2,000,000円(新規・2年計画の初年度)
研究課題名 外国語の学習時に行われる発音練習の効果に関する音声学的・心理言語学的研究

- 5 職 名 情報工学科・助教授
氏 名 大西 淳
研究種目 若手研究B
補助金 400,000円(継続・2年次)
研究課題名 結晶粒粗大化シミュレーションの並列計算化したベース・システムと可視化ツールの構築

共同研究

- 1 研究題目 LEDの地域特産花卉生産技術に対する利用法の研究
共同研究員 岡山県農業総合センター農業試験場 専門研究員 土居 典秀
本校担当者 電気電子工学科 教授 伊藤 國雄
経 費 100,000円
研究期間 平成17年6月1日～平成18年3月31日

- 2 研究題目 活性炭の構造解析とそれを用いたEDLCの試作
 共同研究員 株式会社アイテック・ツリタニ 技術部開発課 由城 和弘
 本校担当者 電気電子工学科 教授 下西 二郎
 経 費 300,000円
 研究期間 平成17年6月1日～平成18年3月31日
- 3 研究題目 高分子材料の平面伸張粘度測定技術の開発（特許申請のための基礎データ収集）
 契約先 国立大学法人長岡技術科学大学
 本校担当者 機械工学科 助手 加藤 学
 経 費 300,000円
 研究期間 平成17年7月1日～平成18年3月31日
- 4 研究題目 会計データの同期サーバー及び通信クライアントの開発研究
 共同研究員 株式会社モビック システム開発部長 飛山 誠一
 本校担当者 情報工学科 教授 岡田 正
 経 費 250,000円
 研究期間 平成17年7月6日～平成18年3月31日

平成17年度内地研究員

所属・職名 一般科目 助教授
 氏 名 松田 修
 派遣期間 平成17年5月1日～平成18年2月28日
 派遣機関 学習院大学 理学部
 研究課題 代数曲面上の曲線の双有理幾何

寄附金

寄附者 津山工業高等専門学校北辰寮後援会
 寄附の目的 北辰寮教育活動助成
 寄附年月日 平成17年4月19日
 寄附金額 100,000円

寄附者 津山工業高等専門学校後援会
 寄附の目的 教育活動助成
 寄附年月日 平成17年4月20日
 寄附金額 500,000円

寄附者 ハリソン東芝ライティング株式会社
 寄附の目的 植月 唯夫の研究助成

寄附年月日	平成17年5月17日
寄附金額	800,000円
寄附者	財団法人地球環境財団
寄附の目的	橋本 淳の研究助成
寄附年月日	平成17年6月1日
寄附金額	200,000円
寄附者	津山工業高等専門学校後援会
寄附の目的	学生図書購入助成
寄附年月日	平成17年6月3日
寄附金額	501,000円
寄附者	津山工業高等専門学校後援会
寄附の目的	教育活動助成
寄附年月日	平成17年6月3日
寄附金額	2,189,000円
寄附者	津山工業高等専門学校淡交会
寄附の目的	図書購入助成
寄附年月日	平成17年6月10日
寄附金額	386,688円
寄附者	松下電工株式会社
寄附の目的	植月唯夫の研究助成
寄附年月日	平成17年6月20日
寄附金額	1,500,000円
寄附者	財団法人岡山工学振興会
寄附の目的	中村重之の研究助成
寄附年月日	平成17年6月27日
寄附金額	22,000円
寄附者	財団法人八雲環境科学振興財団
寄附の目的	中村重之の研究助成
寄附年月日	平成17年7月5日
寄附金額	200,000円
寄附者	津山圏域工業会
寄附の目的	津山高専における研究の奨励

寄附年月日 平成17年7月15日

寄附金額 100,000円

寄附者 つやま新産業開発推進機構

寄附の目的 津山高専における研究の奨励

寄附年月日 平成17年7月15日

寄附金額 360,000円

寄附者 財団法人ウエスコ学術振興財団

寄附の目的 鳥家秀樹の研究助成

寄附年月日 平成17年7月29日

寄附金額 400,000円

人間ドックの実施

文部科学省共済組合津山工業高等専門学校支部では、平成17年度保健経理指定事業として次のとおり人間ドックを実施します。

対 象 満年齢35歳以上（平成17年4月1日現在）の組合員及び組合員の被扶養者である配偶者

場 所 (財)江原積善会 ESクリニック

受診希望者 (組合員)

日帰りコース 45人（男性39人 女性6人）

1泊2日コース 1人（男性1人）

(被扶養配偶者)

日帰りコース 4人（男性1人 女性3人）

1泊2日コース 1人（女性1人）

実施期間 平成17年6月から12月

学生募集（専攻科推薦入試）

5月27日（金）本校において、平成18年度専攻科推薦入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、6月1日次のとおり合格者を発表した。

（志願・合格状況は次のとおり）

志願者数26名

（機械・制御システム工学専攻12名，電子情報システム工学専攻14名）

合格者数26名

（機械・制御システム工学専攻12名，電子情報システム工学専攻14名）

学生募集（専攻科前期学力入試）

6月16日（木）本校において、平成18年度専攻科前期学力入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、6月21日次のとおり合格者を発表した。

（志願・合格状況は次のとおり）

志願者数 8名

(機械・制御システム工学専攻6名, 電子情報システム工学専攻2名)

合格者数 7名

(機械・制御システム工学専攻5名, 電子情報システム工学専攻2名)

平成17年度リーダー研修

4月16日(土), 本校合併教室及び研修施設を利用し学生55名の参加のもと開催された。これは, 学生の指導的立場にある学生会役員と各運動部・文化部の代表者が一堂に会し, 本研修を通じてリーダーとしての意識の高揚, 各部間の理解と融和を図ることを目的とし毎年開催している。

進路情報室・e-ラーニング演習室オープニングセレモニー

5月27日に進路情報の閲覧ならびに英語の自学自習が可能なパソコンを設置した「進路情報室・e-ラーニング演習室」が図書館内に完成した。校長, 進路支援委員長, 英語担当教員, 学生及び関係者参加のもとにオープニングセレモニーを行い, 5月31日から使用を開始した。

第52回美作地区高等学校総合体育大会

5月14日(土)・15日(日)の2日間にわたり開催された第52回美作地区高等学校総合体育大会に, 本校から男子12種目, 女子2種目に参加した。成績(3位以上)は次のとおりであった。

男子の部 ソフトテニス 第1位
バドミントン 第1位
ハンドボール 第3位
剣道 第3位
水泳 第3位
ラグビー 第3位

第41回中国地区高等専門学校体育大会

7月8日(金)から10日(日)の3日間にわたり, 大島商船高専を主幹校に米子高専及び広島商船高専を協力校として, 第41回中国地区高等専門学校体育大会が開催され, 本校学生は参加各競技に奮闘し優秀な成績を収め, 各種目の上位入賞者が8月3日から14日まで関東信越地区で開催される第40回全国高等専門学校体育大会に出場することとなった。大会結果は次のとおり(3位以上を記載, 印は全国大会出場)

団体の部

優勝 バドミントン
ハンドボール
第2位 バスケットボール(男子)
ソフトテニス(男子)
剣道

第3位 陸上競技

個人の部

陸上競技

優勝 M - 5 田外真也 (110mハードル)

C - 4 安藤正樹 (砲丸投)

第2位 M - 5 田外真也 (100m)

E - 4 土井智也 (1500m)

4 x 100mR (M - 4 星野智道・M - 5 田外真也・

E - 5 福田智之・M - 3 石迫大輔)

E - 4 浅田雅彦 (走高跳)

C - 4 安藤正樹 (やり投)

第3位 C - 5 是本泰洋 (800m)

バドミントン (ダブルス)

優勝 C - 5 鵜飼直人・M - 4 前田克史

第3位 C - 5 小椋洋介・E - 4 平松卓己

第3位 E - 3 井上和哉・C - 3 小池佳央

同 (シングルス)

優勝 M - 4 前田克史

第2位 E - 3 森本竜治

第3位 C - 5 鵜飼直人

第3位 E - 4 平松卓己

ソフトテニス

第3位 M - 3 後藤崇史・E - 3 丸本雄基

柔道 (重量級)

第2位 E - 2 石川彰人

同 (軽量級)

第3位 E - 5 永禮真司

テニス (ダブルス)

第2位 E - 3 井口勇人・S - 3 岩佐尚幸

第3位 S - 5 赤木浩夫・C - 5 杉原裕介

同 (シングルス)

第3位 S - 5 赤木浩夫

救急処置実技講習会

6月20日(月)第2体育館において、怪我、急病における救急処置の実技講習会を1年生及び新入の留学生・編入生・寮生会外を対象に実施した。

講師には、津山圏域消防組合の救急救命士4名を迎え、不測の事態の対処方法を身に付けるためにダミー人形相手の人工呼吸や心臓マッサージ等の実技等、全員熱心に体験した。

新入寮生避難訓練

4月20日(水),北辰寮では,入寮後早期に,緊急時の迅速な避難をさせるため,新入寮生の避難訓練を実施した。

1年生及び編入生の76名の新入寮生は,第4寮2階・3階の窓から緩降器(オリロー)を使用して1人ずつ順番に1階までの降下訓練を行った。

指導寮生研修会

4月23日(土),寮生会役員及び寮務委員が,寮生活の問題点を検討することにより,学寮の健全な運営を図り,寮生相互の理解を深めるための研修会を実施した。

研修会では,学力向上についての方法,寮生会副会長の選出方法などについて熱心に討議を行った。

リサイクル研修会(寮生)

4月25日(月)19時30分から寮食堂において,正しいゴミの分別,リサイクル資源についての研修会を実施した。

新入寮生を対象に,講師の津山市環境生活部環境事業課 ごみゼロ推進課係長から,「リサイクルからゴミ減量へ」と題しての講演及びビデオ紹介があり,活発な質疑応答がなされた。

北辰寮後援会・寮生会・寮務委員会の懇談会

5月21日(土),北辰寮後援会役員・寮生会役員・寮務委員が,寮の在り方について率直に話し合い,相互の理解を深めるとともに,有意義で豊かな寮生活を送るための施策につなげようとの趣旨で懇談会を実施した。

寮生会からの活動報告に続き,後援会及び寮生会からそれぞれの要望や意見交換があり,活発で和気あいあいの懇談が行われた。

寮祭

5月21日(土)寮祭行事の一環として,海外での技能研修の経験を持つ建具・家具の一級技能士を招き公演会を開催した。その後は,体育館において,バイキングの夕食を摂りながらカラオケ大会・パフォーマンスで盛り上がり寮生間の親睦が深められた。

寮生教養講座

7月2日(土)に地元津山市の出身で現在松下電器顧問である岩谷英昭氏(米国在住)を講師として招き「アメリカンドリームと起業家精神」と題しての講演会を開催した。